

2019年6月19日

公益財団法人日本バレーボール協会 会長、副会長選任について

公益財団法人日本バレーボール協会(JVA)は6月19日(水)、2019年度第3回理事会(臨時)を開き、同日付で会長に嶋岡健治(70)、副会長に岡野貞彦(60)、松下敬(62)が選任されました。

◆公益財団法人日本バレーボール協会 会長、副会長(6月19日付)

氏名	現職	JVAでの旧職
しまおか けんじ 嶋岡 健治 (1949.5.9 生まれ)	公益財団法人日本バレーボール協会 会長(代表理事) 兼 マーケティング事業開発本部本部長 兼 指導普及事業本部本部長	会長(代表理事)
おかの さだひこ 岡野 貞彦 (1958.11.8 生まれ)	公益財団法人日本バレーボール協会 副会長(理事)	副会長(理事)
まつした たかし 松下 敬 (1956.7.9 生まれ)	公益財団法人日本バレーボール協会 副会長(理事)	<新任>

◆嶋岡健治会長 コメント

本日の理事会で信任をいただき、私が会長を重任することになりました。今後の協会運営の在り方について、これまでの方針を継続しつつ、あと1年に迫った東京2020オリンピックに向けて、バレーボール、ビーチバレーボールともよい成績が上げられるよう、まずは強化に全力を尽くしてまいります。

また東京オリンピック後のスポーツ界を取り巻く変化に取り残されないよう、財務体質の安定をはかり、中期経営計画を着実に実行してまいります。喫緊の課題である体罰暴力ハラスメントの撲滅には、今年立ち上げた新組織がしっかりと取り組んでまいります。またJVAを支えてくださる加盟団体と密なコミュニケーションを築き、19人の理事、職員が一丸となって、バレーと向き合ってまいります。

[全1枚]